

2020年度 年末手当シリーズ⑭

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

職場にはびこる低額予想屋に騙されるな！回答を導き出すのは労使交渉だ！今こそ満額獲得に向けて団結しよう！！

「GO TO キャンペーン」で収入は伸びている。新型コロナウイルス感染の恐怖の中、エッセンシャルワーカーとして仕事をしている。今後の将来（家の増築、車の買い換えなど）が大きく狂い出す！コロナ禍でこそ会社はしっかりとボーナスを出すべき！

ボーナス出ないと嫁逃げる！出さない会社にレッドカード！

私たちはどのような状況下でも変わらずに、安心して快適な車両を提供してきた。ボーナスは業績だけで判断されるものではない！

コロナ禍収束のめどが立たない中、今後の鉄道経営環境も変わる。それに対する経営方針を明確にし、無駄な支出や内部留保の労働者還元を明確にしないうちに「人件費抑制ありき」は許されない！

JR西日本で期末手当の年間支給を減額する提案がありました。JR東日本も追従するのではないかと不安があります。

私は労組未加入です。要求が低いところもあるが、東日本ユニオンの要求は間違っていないと思う！

要求3ヶ月はマジか！でも「成績率加算なし」は気に入った！

夏季手当ではガッカリした。元気が出る手当を望む！